

斎藤茂吉記念館 年報

通巻第35号
2019(令和元)年度



公益財団法人

斎藤茂吉記念館

目 次

はじめに	1
1. 沿 革	2
2. 一年のあゆみ	4
3. 展 示	6
4. 資料収集・管理	8
5. 協力事業	8
6. 出 版	9
7. 普及活動	10
8. 顕彰事業	12
9. 法人運営(公益財団法人の運営体制の整備等)	13
10. 会議・役員・職員	14
11. 入館者状況	16
12. 決算報告(貸借対照表)	17
※ 資 料	18
1. 新規資料一覧	18
2. 新規図書一覧	22

※本誌文中：敬称略

は じ め に

このたび、令和元年度の年報・通巻第35号をお届けいたします。

関係各位には当財団の諸事業・運営につきまして、常日ごろより特段のご理解とご支援をいただき、心より感謝と御礼を申し上げます。

本誌は、平成31(2019)年4月にはじまり、元号が令和に改まりました元年5月から同2年3月までの令和元年度内1年間の公益事業状況、法人運営及び施設管理事業などの運営概要を掲載しております。

斎藤茂吉に関する情報公開・資料展示活動につきましては、昨年度リニューアルしました館内常設展示内容・設備の拡充整備と、関連イベントを含めた多彩な特別・企画展の開催をはじめ、重要資料収集と管理を積極的に実施いたしました。

また、地域文化の発展・向上などを含む顕彰事業は、茂吉の生誕月(5月中旬)に斎藤茂吉記念全国大会、命日月(2月下旬)には超結社の歌会として茂吉忌合同歌会(今回から当館内を会場に実施)を、関係団体と連携しながら行ったところです。

さらに、茂吉および短歌の普及事業では、斎藤茂吉ジュニア短歌コンクールの継続実施と、講座事業の一環として外部講師による特別講座、数年前から実施し回数を重ねております定例歌会など、何れの事業も応募・参集が多数でありましたことは、何より嬉しく思っております。

法人運営に関しましては、当財団の運営体制の整備などを目的とした友の会事業の継続をはじめ、館内施設・設備の整備拡充など、高水準の維持・管理を目指しながら、これからも事業を展開することが必須かと思う次第です。

来館者数は、前年度(開館50周年記念年度)を比較しますと減少傾向にありますが、今後も皆様からの深いご理解を得ながら、より良い環境下におきます資料の収蔵展示などの諸事業を積極的に行って参りたいものと存じます。

以上、当該年度の概要の報告と平素のご協力に感謝を申し上げ、年報刊行にあたりましてのごあいさつといたします。

令和2年12月

公益財団法人 斎藤茂吉記念館
代表理事 清 野 伸 昭

1. 沿革

昭和

41. 8. 28	斎藤茂吉記念館起工式
42. 11. 3	斎藤茂吉記念館竣工式
43. 9. 1	上山市立斎藤茂吉記念館開館
50. 5. 14	第1回斎藤茂吉追慕全国短歌大会(昭和53年から改称、平成12年から斎藤茂吉記念全国大会として継続)
51. 8. 12	茂吉短歌ポスト設置
53. 10.	収蔵庫増築
54. 3. 25	斎藤家の箱根強羅別荘離れ(勉強部屋)の移築工事竣工
55. 10. 31	同上屋工事竣工
56. 3. 20	斎藤茂吉胸像建立(制作:桜井祐一)5月13日除幕
10. 1	斎藤茂吉生誕100年記念として記念館無料開館(57. 5. 31まで)
11. 30	ボイラー暖房を電気暖房に切替
57. 3. 5	生誕100年記念斎藤茂吉展(東京都新宿区 小田急百貨店)～3. 10
5. 13	生誕100年記念斎藤茂吉追慕全国大会を山形県民会館にて開催(山形県・上山市共催)～5. 15 御幸公園内南側園地に歌碑(伊藤左千夫・島木赤彦・斎藤茂吉)を建立
9. 23	生誕100年記念斎藤茂吉展(滋賀県大津市 西武百貨店)～10. 11
58. 4. 14	財団法人斎藤茂吉記念館設立発起人会開催
4. 30	財団法人の基本財産として上山市出捐 ・不動産:(1)斎藤茂吉記念館 (2)箱根山荘の勉強部屋 (3)同上屋 ・動 産:(1)現金10,000,000円
5. 23	財団法人斎藤茂吉記念館設立許可
5. 31	財団法人設立登記完了
8. 1	建物所有権移転登記上山市より財団への引継ぎ事務を完了
59. 7. 8	開館以来入館者累計40万人
60. 10. 11	守谷誠二郎理事死去その遺産(東京都港区南青山三丁目435番地所在不動産等)は公正証書による遺言によって財団法人斎藤茂吉記念館が受遺者となる
11. 15	守谷誠二郎遺贈財産(不動産)移転登記完了
62. 6. 15	改修・増築設計監理委託契約締結(株式会社谷口建築設計研究所)
11. 1	改修・増築に伴う展示設計監理委託契約締結(株式会社環境設計組織)
63. 3. 25	改修・増築工事請負契約締結(株式会社竹中工務店東北支店)
4. 1	基金1,500,000,000円追加、計1,510,000,000円とする
4. 5	改修・増築工事起工式
6. 20	展示用映像ソフト制作委託契約締結(株式会社学習研究社映像ソフト局)
11. 14	改修工事のため休館 ～平成元. 7. 31

昭和	
63. 12. 22	展示ケース工事請負契約締結(株式会社竹中工務店東北支店)
12. 24	展示関係工事請負契約締結 (1) 情報装置工事(株式会社乃村工藝社) (2) 装飾造型工事(株式会社環境設計組織) (3) 映像音響装置工事(株式会社学習研究社映像ソフト局)
平成	
元. 4. 25	みゆき公園園路跨線橋新設事業協定 同事業完了(2. 10. 31 上山市)
7. 15	改修・増築工事竣工
8. 1	改修・増築工事竣工式、同祝賀会・開館
12. 14	駐車場入口の土地建物買収登記完了(9. 14 売買契約)
2. 8. 10	園路改修工事(株式会社竹中工務店東北支店)
3. 12. 18	アプローチ整備工事請負契約締結(株式会社竹中工務店東北支店)
4. 5. 1	ロゴタイプ・シンボルマークのデザイン、看板のサインデザイン等の設計委託 (株式会社谷口建築設計研究所)
7. 1	山形新幹線の開通に伴い「北上ノ山駅」を「茂吉記念館前駅」に改称
8. 10	身体障害者用通路敷石工事(柏倉石材工業株式会社)
9. 19	ロードサイン工事(株式会社甲子)
9. 21	集会室展示用パネル設置工事(株式会社ノールインターナショナルジャパン)
6. 9. 20	開館以来入館者累計100万人
7. 2. 15	勉強部屋上屋改修工事(株式会社竹中工務店東北支店)
5. 31	国道13号案内標識板設置に係る斎藤茂吉記念館の表示設置
10. 7. 3	建物改修工事(屋根瓦・外壁・軒天井等) ～7. 31
12. 4	上山農業高校跡地フェンス設置工事(県道側) ～12. 22
11. 5. 6	駐車場自動販売機置場設置工事 ～6. 4 進入路改良工事(県道入口・跨線橋入口) ～6. 10
8. 24	記念館排水枡嵩上改良工事 ～9. 6
12. 10. 6	ドナウエッシンゲン市に斎藤茂吉歌碑建立(国外建立歌碑第1号/上山市)
14. 2. 24	斎藤茂吉没後50年 第35回記念茂吉忌合同歌会を共催で執行(寺行事:宝泉寺)
7. 1	記念館建物等の改修工事(屋根瓦・軒天井等外壁・消防用設備・誘導案内板等) ～15. 3. 5
10. 1	上山市より駐車場等の土地の譲受け登記完了(平成14年9月5日譲受け)
12. 19	斎藤茂吉没後50周年記念実行委員会設立、構成団体として参画、事業の実施
15. 7. 7	記念館建物等の改修工事(駐車場区画線・ラウンジ鉄骨塗装・ラウンジ軒天井・ 空調機・浄化槽エアポンプ・案内看板等) ～16. 3. 29
9. 10	斎藤茂吉没後50周年記念事業「斎藤茂吉晩年の居室(終焉の間)」復元・関連展示施設 「茂吉とその家族たち」設置 ～15. 9. 30(集会室内) 15. 10. 11完成

平成		
16. 7. 5	記念館建物等の改修工事(館内設置空調機・電気設備「受電施設」・事務室隣接ドライエリア部床・収蔵庫内湿度調節設備等) ～16. 11. 5	
8. 18	記念館倉庫建設工事 ～16. 9. 24(工事目的物引渡日16. 9. 29)	
10. 30	2004最上川さくら回廊事業植栽式(染井吉野桜20本・枝垂桜30本植栽)	
18. 6. 16	運営改善推進計画策定委員会設置・要綱の施行	
19. 2. 15	主要地方道「山形上山線」整備に伴う新規案内標識3基設置・既存案内板2基の内容変更工事 ～3. 15	
11. 14	運営改善推進計画を承認	
20. 4. 1	入館料金改定(大人個人・同団体料金、団体適用人数、身体障害者割引新設)	
4. 26	展示等音声解説機器(音声ガイドシステム)の導入運用	
22. 4. 1	映像ソフトの制作(既存ソフトをデジタルハイビジョン化)	
23. 3. 11	午後2時46分 東日本大震災発生(M9. 0) 岩手・宮城・福島県沿岸部に大規模な津波により甚大な被害発生 福島第1原子力発電所の事故重なる 館内停電、翌日午後復旧、震災による直接の被害なし	
3. 12	大震災により10日間(3. 12・3. 23～31)臨時休館	
3. 24	主要地方道山形上山線改良に伴う案内表示板取外し解体撤去工事(弁天交差点)	
24. 4. 1	公益財団法人登記、公益財団法人斎藤茂吉記念館となる 同時に特例民法法人(財団法人斎藤茂吉記念館)解散登記を行う	
25. 5. 26	『赤光』発刊100年記念全国短歌コンクール表彰式・記念シンポジウム	
7. 23	上山市内断水 ～24(影響微小)	
8. 21	排水管改良(修繕)工事・雑水槽不具合箇所確認作業	
26. 7. 6	集会室「茂吉晩年の居室」展示設備什器修繕 ～7. 12	
27. 5. 1	AED(自動対外式除細動器)の館内設置	
12. 5	館内空気調和設備改修設置工事(臨時休館12. 5～12. 18)	
29. 9. 1	斎藤茂吉記念館建物等改修工事期間中における休館～次年度(30. 4. 26)	
30. 3. 27	斎藤茂吉記念館リニューアル工事完成(検査)・3. 28(現場確認)	
4. 26	斎藤茂吉記念館リニューアル内覧会	
4. 27	斎藤茂吉記念館リニューアルオープニングセレモニー(斎藤茂吉記念館玄関入口) ・リニューアル工事竣工祝賀会(日本の宿 古窯)	
8. 24	斎藤茂吉記念館リニューアル工事竣工後3ヵ月点検	
9. 1	斎藤茂吉記念館開館50周年記念祝賀会(日本の宿 古窯)	

2. 1年のあゆみ

平成		
31. 4. 1	職員(事務局長)任命辞令発令、職員(業務係学芸員・業務係主事)2人の昇給辞令発令、嘱託職員(専門員)2人の任命辞令発令	
4. 27	特別展「斎藤茂吉と平福百穂」(館内守谷夫妻記念室) ～令和. 8. 31	
令和 元. 5. 19	第45回斎藤茂吉記念全国大会(墓前行事・斎藤茂吉記念館見学・記念講演・記念レセプション) ・第30回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式	

令和

- 元. 5. 19 ・第16回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀賞表彰式
5. 23 リニューアル施工業者による建物・設備等の1年点検と補修工事の実施
5. 24 平成30年度山形県博物館事業共催負担金実績報告書の实地検査(検査員：山形県観光文化スポーツ部県民文化スポーツ課職員2人)
6. 3 平成30年度業務執行監査(斎藤茂吉記念館館長室/監事2人)
6. 12 第27回理事会(上山市中部地区公民館会議室)
6. 26 第22回評議員会(上山市役所政策会議室)
6. 30 山形県知事に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく事業計画(平成31年度事業計画書)に係る提出書の提出
6. 30 第15回定例歌会(講師：館長/館内集会室)
7. 1 山形県知事に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく定款の一部変更(基本財産の額)に係る提出書の提出
7. 7 管理規則に基づく休館(7日間) ～7. 13・くん蒸作業の実施 7. 8～7. 11
7. 16 企画展示「創作折紙展 茂吉が詠んだ鳥」(館内ロビー) ～9. 30
・8. 3関連イベント「折紙講座-鳥のしおりを作ろう-」・「ロビーコンサート」(館内集会室・ロビー)
8. 3 三笠宮寛仁親王長女・彬子女王殿下館内御視察
8. 3 特別講座「茂吉と万葉集」(講師：著名歌人/館内集会室)
9. 7 特別展「茂吉の妻 斎藤輝子」(館内守谷夫妻記念室) ～2. 3. 31
・11. 10関連イベント「茂吉・輝子の孫2人猛女斎藤輝子を語る／対談トークショー」(館内集会室・ロビー)
9. 14 第49回かみのやま温泉全国かかし祭会期中の茂吉短歌ポスト投稿かかし出品(上山市市民公園かかし祭会場) ～9. 23
・こども短歌かかし投稿作品の選考と表彰(館長)・9. 23表彰式
10. 1 かみのやま博物館連絡会/3館共通入館券「ウエルカムパスポート」運用 ～2年間
10. 9 第28回理事会(上山市中部地区公民館会議室)
10. 29 第23回評議員会(上山市役所政策会議室)
11. 4 公益財団法人上山城郷土資料館職員研修(1人) ～11. 7
11. 10 第16回定例歌会(講師：館長/館内集会室)
11. 14 上山市消防署首里城火災に伴う防火・消防設備査察
11. 20 山形税務署消費税還付に伴う立入調査
11. 29 上山市立図書館「斎藤茂吉コーナー」の展示替え
2. 1. 17 山形県公益認定等審査会・運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査
2. 16 公益財団法人斎藤茂吉記念館職員採用試験(学芸員・嘱託)・面接(上山市中部地区公民館多目的ホール)
2. 18 第17回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最終選考会(館内集会室)
2. 23 第53回茂吉忌合同歌会(斎藤茂吉記念館集会室)
3. 4 第29回理事会(上山市中部地区公民館会議室)
3. 25 第24回評議員会(上山市役所政策会議室)
3. 31 山形県知事に公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく事業計画等(令和2年度事業計画書・収支予算書等)に係る提出書の提出

3. 展 示

◎常設展示／常設設置

郷土が生んだ偉大な歌人斎藤茂吉の功績を称えとともに、茂吉に関連する作品・資料等の収集保存と、多くの輝かしい業績を永く後世に伝え、地域の学芸及び文化の発展に寄与するための展示の継続と関連設備の拡充とともに、より深い理解を得るための情報提供として、解説機器類の継続設置と一部改修等を行った。

○常設展示 - 地階：常設展示室「茂吉の世界とその作品」

斎藤茂吉の足跡を辿りながら、数々の業績と魅力を伝える作品「自筆書画・原稿・書簡・著書・遺品など」の展示ほか、茂吉を深く理解するためのデジタル機器・グラフィック解説板の活用とともに、ふるさと山形・上山を生涯愛し続けた茂吉の様子を、ジオラマ等により紹介することを主軸とした展示構成を継続的に実施した。

＊茂吉世界へのいざない(動画・ジオラマ演出)＊茂吉森羅万象(国内・海外・ふるさと／デジタル画像等展示)＊茂吉交遊相関図(少年期・青年期・壮年期・医学期・晩年期)＊茂吉とふるさと山形・上山(茂吉少年の庭／生家周辺古地図)＊茂吉の生涯(ジオラマ解説：2点)＊茂吉の作歌姿勢＊医学者茂吉(ジオラマ解説)＊茂吉の書画＊茂吉の業績＊茂吉の交遊＊茂吉の著書＊茂吉の肖像ほか

○常設映像展示 - 地階：映像展示室「斎藤茂吉の世界とその時代」

斎藤茂吉の生涯を概観し館内常設展示資料等を補足するためのデジタルハイビジョン静止画映像を定時的に上映(約18分間)するとともに、「映像に出てくる斎藤茂吉のうた」の解説資料を作成し、映像展示室内に配置(常時配布)した。

○常設展示 - 1階：集会室「茂吉の晩年そして終焉へ、家族・周辺の人びと」

斎藤茂吉が死去した居間・書斎(晩年の居室)の復元展示、茂吉晩年の様子を示すエピソードと密接にかかわる人々を紹介し、関連資料の展示を実施した。さらに、既存の映像展示「父・茂吉の思い出」に、「茂吉追憶」(開館50周年記念番組のダイジェスト版)を新たに加えた2番組の任意視聴選択設備の新規設置と、情報検索装置等「茂吉アーカイブス・茂吉ライブラリー」の継続設置による情報提供等を行った。



館内1階集会室の2番組任意視聴選択映像装置

○常設展示 - 1階：展示室入口通路周辺「茂吉の人となり」「短歌とは／短歌全史」「斎藤茂吉短歌文学賞」「斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール」

展示室入口(階段・エレベーター通路脇)壁面を利用した展示として、タッチパネル式ディスプレイ(デジタルコンテンツ：斎藤茂吉記念館概説・茂吉全史／年譜・茂吉歌碑マップ)とグラフィックパネル(短歌とは・短歌全史／近代短歌の系譜)の掲示、メッシュパネル(斎藤茂吉短歌文学賞／事業概要・各回受賞者)(斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール／事業概要・最優秀受賞者作品6首)の掲示を行った。

○常設設置 - 1階：ロビー「キッズサロン」「茂吉なりきり写真館」「茂吉短歌ポスト」

子どもから大人まで、楽しく遊びながら斎藤茂吉に親しむ空間として、ロビーの一部を利用した「キッズサロン」(茂吉短歌かるた・茂吉パズル・市販の学習遊具・絵本等を配置)、茂吉に変身して記念撮影を行う「なりきり写真館」、短歌の普及として気軽に作歌するための「茂吉短歌ポスト」の館内投稿窓口(自立ポスト)、茂吉自作短歌朗詠機器を継続的に設置した。

○常設展示 - 別棟(みゆき公園内)：「箱根山荘の勉強部屋」

神奈川県箱根強羅の斎藤家別荘離れとして、茂吉が毎年夏に避暑・原稿等執筆のため利用し

た「箱根山荘の勉強部屋」と「移築記念碑」の継続設置(上屋内)に伴い、人感センサーによる自動音声解説装置(照明連動・グラフィック展示)を継続的に設置した。

○常設設置 - 「展示情報等音声解説機器／音声ガイド」

施設概要・展示内容・作品鑑賞等の情報提供による入館者のサービス向上等を目的とした機器設備(20台)の有料貸出を実施した。また機器貸出時においてプログラムガイドを利用者に配布した。令和元年度貸出利用台数：167台

◎ 特別展／企画展示・関連イベント

斎藤茂吉記念館を周知するとともに館内常設展示資料の補足と斎藤茂吉の魅力・作品等に関して、幅広い年齢層から理解を得るための特別展は年度内において2回、茂吉短歌を視覚的に触れるための企画展示も1回開催した。さらに、特別展の関連印刷物として目録を兼ねたチラシとポスターを作成し、関係者・団体等に配布し本展周知を合わせて行った。

○特別展 - 地階：守谷夫妻記念室「斎藤茂吉と平福百穂」

斎藤茂吉と日本画家で歌人の平福百穂に焦点をあて、交された書簡、茂吉の歌集『赤光』『あらたま』の口絵をはじめ、画人として百穂が手掛けたアララギ叢書「歌集」の装丁・挿絵、さらに百穂がアララギ同人を描いたスケッチや茂吉旧蔵の絵画作品等の展示を中心に、その交流について紹介するため実施した。また、第45回斎藤茂吉記念全国大会の開催日(令和元年5月19日)には、館長ギャラリートークを行った。

※展示資料点数：66点(解説・写真等パネルを含む)

※会期：平成31年4月27日(土)から令和元年8月31日(土)まで「104日間」



○企画展示 - 1階：ロビー「創作折紙展 茂吉が詠んだ鳥」

茂吉が短歌に詠み込んだ「鳥」をモチーフにした折紙作品を展示することにより、茂吉短歌の世界や自然観等に視覚的に触れてもらうことを主眼に実施した。展示作品は、宮永智悠(日本折紙学会会員)創作折紙作品より本展のテーマに沿ったものを中心に展示した。さらに、会期中の関連イベントとして、折紙講座とミュージアムコンサートを事前予約制で実施した。

※展示資料点数：12点(展示趣旨・解説パネルを含む)

※会期：令和元年7月16日(火)から同年9月30日(月)まで「66日間」

*関連イベント：令和元年8月3日(土)

本企画展示及び斎藤茂吉記念館の周知のため、広く一般市民等から参加を募り、会期中の関連イベントとして実施した。

※「折紙講座-鳥のしおりを作ろう-」午後3時～4時

折紙制作者(宮永智悠)を講師に、参加者が2種類の鳥のしおりを制作した。

会場：集会室、会費：無料(事前申込・入館料当日別途支払) 参加者22人

※「ロビーコンサート」午後5時(閉館後)～6時

折紙制作者(宮永智悠／ホルン)と音楽教室主宰の地元若手演奏家(神谷明希／ピアノ)の演奏で、鳥にまつわる楽曲に限定した演奏会を実施した。

会場：ロビー、会費：無料(事前申込・入館料当日別途支払) 参加者39人

○特別展 - 地階：守谷夫妻記念室「茂吉の妻 斎藤輝子」

斎藤茂吉の妻・斎藤輝子に焦点をあて、茂吉の書簡をはじめ輝子の旧蔵、海外の旅行先から家族に宛てた絵葉書・土産品、さらに長男斎藤茂太の輝子に関する原稿等を中心に、その生涯について紹介するため実施した。また、会期中の関連イベントとして、「茂吉・輝子の孫2人、猛女斎藤輝子を語る／対談トークショー」を実施した。また、トークショー開催時(令和元年

11月10日)には館長ギャラリートークを行った。さらに、会期中においてYBCテレビCM(15秒×30本)の放送実施と、幟旗を駅・会場周辺の各所に配置した。

※展示資料点数：31点(解説・写真等パネルを含む)

※会期：令和元年9月7日(土)から同2年3月31日(火)まで「172日間」

※関連イベント「茂吉・輝子の孫2人、猛女斎藤輝子を語る／対談トークショー」：令和元年11月10日(日)午後1時～2時45分

本企画展示及び斎藤茂吉記念館の周知のため、広く一般市民等から参加を募り、会期中の関連イベントとして、茂吉の孫(斎藤茂一・斎藤由香の2氏)を対談者として招き、茂吉の妻輝子にまつわるエピソード等を対談形式で紹介するとともに、斎藤家遺族提供の未公開映像の上映を行った。

※会場：集会室・ロビー、会費：無料(事前申込・入館料当日別途支払) 参加者117人



特別展「茂吉の妻 斎藤輝子」チラシ

4. 資料収集・管理

◎ 資料収集

斎藤茂吉を中心とした作品・資料等の収集、寄託品を含む収蔵品を円滑に管理・活用するための詳細調査と整理を行った。

	平成30年度 ・ 令和元年度/新規			
* 基本財産収蔵品(A評価資料)	2,103点	1,913点	+	190点
※A評価資料追加評価分				10点
小計	2,113点	1,913点	+	200点
* その他の収蔵資料(B評価・C評価無資料)	2,931点	2,781点	+	150点
※B・C評価資料追加評価分				80点
小計	3,011点	2,781点	+	230点
* 除外資料(工事用記録映像・一般歌集・図書等)	3,817点	(3,704点	+	*113点)
* 新規除外資料(図書資料のみ)	136点	(*113点)		136点
小計	3,953点	3,817点	+	136点
合計	9,077点	8,511点	+	566点
* 寄託品資料《個人短期:964点／個人長期:171点／上山市:2,208点／山形県:1点》				
合計	3,344点			
収蔵資料数 総計	12,421点			

5. 協力事業

◎ 資料貸出・撮影・掲載に関する協力

各種団体の文化活動に対する調査、資料提供等の協力を行った。

○関連団体・専門機関・出版社等に対する資料の貸与・調査、写真資料掲載等のための協力

- * 写真資料の貸与及び印刷物等掲載の承認 申請許可件数：14件／点数：109点
- * 資料撮影(館内撮影)・転載(掲載)の承認 申請許可件数：11件／点数：41点
- * 収蔵資料の貸与及び展示の承認 申請許可件数：3件／点数：77点

○事業実施に伴う協力(貸出等の点数は上記承認実績を含む)

- * 天童市美術館「石川確治展 -あきらかになるその業績-」

天童市・公益財団法人天童市文化・スポーツ振興事業団主催で令和元年9月12日から同年10月6日までの会期により実施した企画展に伴い、石川確治歌集『山澤集』原稿5冊(1点)

の提供協力を行った。

＊仙台文学館特別展「斎藤茂吉－そのひとすぢの道」

公益財団法人仙台市民文化事業団仙台文学館主催で令和元年9月14日から同年11月24日までの会期により実施した特別展に伴い、斎藤茂吉筆原稿等(72点)の提供協力を行った。

＊上山城春の企画展「上山城の雛まつり」

公益財団法人上山城郷土資料館(上山市)主催で令和2年3月3日から次年度(4月1日)までの会期により実施した企画展に伴い、斎藤茂吉の実弟高橋家旧蔵の古今雛等(4点／組)の提供協力を行った。

＊いわき市勿来関文学歴史館特別展「斎藤茂吉と長塚節」

いわき市勿来関文学歴史館主催で次年度(令和2年4月～予定)実施する令和2年度第1回企画展に伴い、令和2年3月31日付で斎藤茂吉の長塚節宛書簡等(7点)の提供協力を行った。

◎ 各種団体の文化活動に対する協力

○外部団体(個人)の依頼による斎藤茂吉等関連の調査等の協力

＊資料持ち込みによる内容調査(年度内随時)の実施

＊個人・団体発行の冊子・広報紙等における執筆及び情報・資料等の提供

＊斎藤茂吉歌碑建立に伴う情報提供と資料調査の実施

○各種団体の文化活動等に対する協力

＊「第4回U-39やましん紙上歌会」事業の後援

山形新聞社の主催で、平成31年4月15日から令和元年9月13日まで(短歌作品募集)により行う短歌作品(小・中・高校生及び一般)の審査と表彰等に伴う後援団体として協力した。

＊「斎藤茂吉記念第26回中川町短歌フェスティバル」事業の後援

北海道中川郡中川町教育委員会の主催で、令和元年6月1日から同年7月20日まで(短歌作品募集)行う短歌作品応募(小・中・高校生及び一般)の審査と表彰・作品集の刊行等に伴う後援団体として協力した。

＊上山市立図書館「斎藤茂吉コーナー」の展示替えの実施協力

上山市立図書館入口展示ケース「斎藤茂吉コーナー」の全面的な展示替えに伴う協力として、展示品(斎藤茂吉歌集17冊／全冊)の提供と関連解説パネル等の制作・設置を、令和元年11月29日に実施した。

＊かみのやま博物館連絡会(上山市内博物館3館)事業

3館共同印刷物(他機関からの支援・後援・広告協賛／上山市・同教育委員会・上山市観光物産協会・明日のそばを語る会)として、「かみのやまウェルカムパスポート」を発行・運用(10月1日)した。発行部数：1,000冊(有効期限：発行から2年間・チラシにより周知)

6. 出版

○「斎藤茂吉記念歌集」第45集

第45回斎藤茂吉記念全国大会の関連出版物として、一般投稿作品と児童・生徒秀歌作品を収載し斎藤茂吉生誕日に発行(令和元年5月14日)、全国大会開催日から配布した。

※A5判117頁 一般作品：522首(人)・児童・生徒秀歌作品(第16回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品)：200首、計722首収載

○「2018(平成30)年度斎藤茂吉記念館年報」通巻第34号(2018／4～2019／3)

公益財団法人斎藤茂吉記念館の平成30年度活動状況報告等を取りまとめた刊行物として、各事業等の実績を主な内容とした。

※A4判22頁(令和2年2月20日発行)

○館報「茂吉記念館だより第22号」

斎藤茂吉に関する調査研究・啓発等のため、通常年1回を目処として継続的に刊行している館報は、今号より表紙等の意匠をリニューアルし、掲載内容は外部執筆を中心に館長随想・定例歌会投稿作品・新資料紹介・短信等を主な内容とした。

※A4判12頁(令和2年2月15日発行)

○令和元年度第17回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品集「桜実 Sakurago」

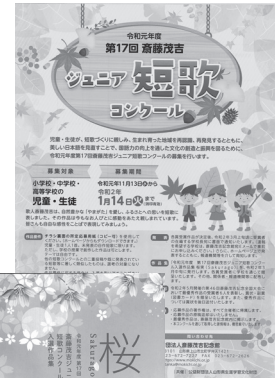
山形県・上山市・上山市教育委員会と共催事業により実施した斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール事業の一環として、令和元年度第17回の入選作品集「桜実Sakurago」を発行した。入選作品200首(優秀作品・最優秀作品を含む)等を収載、協力市町村教育委員会・小・中・高等学校、図書館等に配布した。

※A5判54頁(令和2年3月15日発行)

○「茂吉短歌ポスト作品集 第27集」

短歌普及事業としての茂吉短歌ポストの第124・125・126・127・128回の各回入選・佳作作品と全投稿作品(317首)を収載した作品集として発刊、投稿者、関係団体等に配布した。

※A5判71頁(令和2年3月31日発行)



令和元年度第17回作品募集チラシ・入選作品集「桜実」

7. 普及活動

◎斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール

児童・生徒が、短歌づくりに親しみ、生まれ育った地域を再認識、再発見し、美しい日本語を見直すことで、国語力の向上を通じた文化の創造と振興を図るため、児童・生徒を対象に山形県・上山市・上山市教育委員会とともに主催し実施した。

○平成30年度第16回(前年度)の最優秀作品受賞者表彰式

最優秀賞受賞者6人(小・中・高校各2人)の表彰式を、第45回斎藤茂吉記念全国大会開催時(令和元年5月19日)に実施した。

※会場：三友エンジニア体育文化センター・エコーホール

○令和元年度第17回短歌作品募集と選考(作品選考)

※小・中・高校の児童・生徒を対象とした作品募集の実施

※応募要項・応募用紙記載のチラシ作成／学校単位の応募：1人1首

※募集期間：令和元年11月13日から同2年1月14日まで

※全応募数：9,149首(県内4,731首・県外4,418首)／応募学校数：134校(県内70校・県外64校)

※選考委員による作品選考

※第1次審査「200首選考」令和2年1月31日

※第2次審査「60首選考／重複選考により48首」令和2年2月13日

※最終選考「6首／小・中・高校各2首」令和2年2月18日(最終選考後に最優秀賞を発表、関係機関・報道等に周知)

※第1次選考選者：山形県内在住の歌人13氏

※第2次・最終選考選者：県内外著名歌人：大瀧保・栗木京子・坂井修一の3氏

○最優秀賞の表彰式

令和2年5月17日開催予定の第46回斎藤茂吉記念全国大会(令和元年度事業)において実施するものとし、また、優秀賞を対象とした賞状の授与に伴う準備を行った。

※最優秀賞・優秀賞の各賞状：令和2年5月17日付

○最優秀作品の掲示(斎藤茂吉記念館内ロビー)

最優秀作品(小・中・高校各2首／計6首)について、館内(1階ロビー／展示室入口通路脇壁面)において各部門ごとに掲示した。

◎茂吉短歌ポスト

短歌の普及拡大と啓発のため、広く短歌作品を募集し選歌・作品集刊行等を行う通年実施の事業として「短歌ポスト」を設置するとともに、投稿用紙を兼ねた印刷物の作成・配布(観光施設等)、投稿作品の選歌(県内主要歌人による選歌「入選3首・佳作5首」)と入選者公表、入選・佳作・投稿全作品を掲載する「茂吉短歌ポスト作品集第27集」の発行を実施した。また、第49回かみのやま温泉全国かかし祭会期中の特別投稿箱かかしの出品(市民公園[上山市役所東側]内：9/14～9/23)と「こども短歌かかし」募集に伴う選歌(応募総数1,225首の作品より小学校[649首]・中学校[576首]の各部門選考／最優秀賞1首・優秀賞2首の各部門ごと計3首[全6首])と表彰(館長)、表彰式の実施協力を行った。

※選歌のための選者(県内主要歌人／大瀧保・早坂富美子・山川ひろみの3氏)の任命と選歌(50首程度を目処に依頼、入選・佳作者には賞状を贈呈、選歌結果を報道機関等に周知)

※選歌(投稿)数：第126回(早坂富美子選)55首／入選3首・佳作5首
第127回(山川ひろみ選)55首／入選3首・佳作3首
第128回(大瀧保選)55首／入選3首・佳作5首

◎講座等事業

○第15回・第16回定例歌会

斎藤茂吉記念館諸事業の周知・誘客と短歌実作の向上等を目的に、超結社の歌会形式による定期的歌会(平成25年度からの継続事業)を、年度内において2回実施した。また、各回の歌会参加者に対して配布する資料を作成した。さらに、歌会終了後は特別展等展示作品解説(館長ギャラリートーク)を関連行事として行った。

※会場(各回共)：斎藤茂吉記念館内集会室

※実施日・参加者数：第15回／令和元年6月30日(日)午後1時～3時・37人
第16回／令和元年11月10日(日)午前10時～12時・41人

※参加費：有料(歌会配布資料等の実費)

※講師/歌評(各回共)：秋葉四郎(館長・歌人)／司会・進行(各回共)：市内歌人1人

○特別講座「茂吉と万葉集」

斎藤茂吉に対する理解を深め地域文化の向上等を目的に、茂吉短歌と古典(万葉集)と対比しながら茂吉の短歌表現についての特別講座を実施した。

※会場：斎藤茂吉記念館内集会室

※実施日・参加者数：令和元年8月3日(土)午後1時30分～3時・51人

※参加費：会費：無料(事前申込・入館料当日別途支払)

※講師・テーマ：梅内美華子(歌人)・「茂吉と万葉集」

○出前(出張)講座(講師派遣／職員)

※2019年度寒河江市立図書館主催事業「山形の文学を語る」第1回

※実施日・会場：令和元年9月20日(金)・寒河江市立図書館視聴覚室

※講師・テーマ：秋葉四郎(館長)・「斎藤茂吉の業績」

※塩竈市千賀の浦大学主催移動学習講演会

※実施日・会場：令和元年10月17日(木)・山形市蔵王温泉ヴァルトベルク

※講師・テーマ：後藤明日香(学芸員)・「茂吉と蔵王」

＊ 上山市北部地区公民館主催「一般講座⑧」

※ 実施日・会場：令和元年11月12日(火)・蔵王温泉、生家周辺等

※ 講師・テーマ：五十嵐善隆(主事)・「茂吉の歌碑めぐり～茂吉の愛した父なる山蔵王山へ～」

◎その他

○ホームページの設置(各種情報提供)

斎藤茂吉記念館・斎藤茂吉の諸情報の提供、諸事業に関する情報発信等を目的として、公式ホームページの継続設置と定期的情報更新を行った。(URL <https://www.mokichi.or.jp>) さらに、設備・展示等新装に伴う全面的なリニューアル(SNS対応・物販面の強化)を実施した。

8. 顕彰事業

◎斎藤茂吉記念全国大会

斎藤茂吉の業績顕彰と学芸文化の振興のため、斎藤茂吉記念全国大会と同記念歌集の事業について第45回(集)を実施した。さらに、次年度開催予定の同大会第46回の事業計画策定及び参加・歌集第46集投稿募集案内等を実施した。

○第45回斎藤茂吉記念全国大会 令和元年5月19日(日)

※ 墓前行事(宝泉寺／関係者のみ)・斎藤茂吉記念館見学(特別展展示解説：館長ギャラリートーク) 参加者：47人

※ 第30回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式(賞の贈呈・選考経過報告・受賞者挨拶)

※ 第16回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀作品(受賞者6人)表彰式「平成30年度応募作品」

※ 記念講演(講師：大辻隆弘／演題「茂吉とことば」) 参加者：189人(三友エンジニア体育文化センター・エコーホール)

※ 記念レセプション(月岡ホテル) 参加者：59人

○第46回斎藤茂吉記念全国大会事業実施(同記念歌集第46集発刊)計画策定及び参加・投稿募集

＊ 運営委員会の開催(令和元年11月18日) 斎藤茂吉記念館集會室：「第46回斎藤茂吉記念全国大会日程・同記念歌集第46集募集要項等について」 「運営委員の委嘱状交付」委員(歌人5氏)：大瀧保・鎌上純子・雁部貞夫・布宮雅昭・皆川二郎

＊ 大会参加と歌集投稿募集期間：令和元年11月～同2年3月6日

＊ 第46回斎藤茂吉記念全国大会：令和2年5月17日(日) 墓前行事(宝泉寺)・金瓶茂吉ゆかりの地等散策・斎藤茂吉記念館見学／第31回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式・第17回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀作品表彰式・記念鼎談「鼎談者：斎藤茂一(茂吉の孫)・斎藤由香(茂吉の孫)・秋葉四郎(茂吉の孫弟子／館長)の3氏」鼎談テーマ「斎藤茂吉とその家族(妻・子・孫たち)」・記念レセプション 会場：三友エンジニア体育文化センター(エコーホール)・記念レセプション会場：月岡ホテル

＊ 斎藤茂吉記念歌集第46集：1人1首(題／自由)・投稿作品は記念歌集に掲載・投稿料：有料

◎斎藤茂吉短歌文学賞

斎藤茂吉の功績を記念し、短歌の分野において優れた業績をあげた者に贈られる斎藤茂吉短歌文学賞は、山形県と当財団が設置し、第30回の贈呈式と第31回の選考を行った。

＊ 運営委員長：山形県知事／同副委員長：公益財団法人斎藤茂吉記念館代表理事

＊ 第30回 選考委員長：三枝昂之／同委員：小池光・小島ゆかり・永田和宏

＊ 第31回 選考委員長：永田和宏／同委員：小池光・小島ゆかり・三枝昂之

○第30回斎藤茂吉短歌文学賞

＊ 受賞者：春日真木子／作品：『何の扉か』(角川文化振興財団刊)

＊第30回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式(第45回斎藤茂吉記念全国大会開催時)／令和元年5月19日(日)・会場：三友エンジニア体育文化センター・エコーホール

○第31回斎藤茂吉短歌文学賞

＊受賞者：吉川宏志／作品：『石蓮花』（書肆侃侃房刊）

第31回受賞作品▶



◎第53回茂吉忌合同歌会

斎藤茂吉を顕彰するとともに県内歌壇等の振興・交流等を図るための茂吉を偲ぶ歌会として 令和2年2月23日(日)に開催した。事業実施に際して歌会参加及び作品募集要項の策定、第53回作品集・入選作品集の発行(歌会当日発刊)を行った。

※会場：斎藤茂吉記念館・集会室(今回より会場変更)

※歌会実施内容：全体会行事・選者講評(歌会)・特選入選者表彰等

※投稿数：125首(人)・歌会出席者：42人(申込者68人)

9. 法人運営(公益財団法人の運営体制の整備等)

◎斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づく運営・事業の実施

斎藤茂吉記念館に対する協力及び理解を高め、事業活動の推進に資することを目的として、斎藤茂吉記念館開館50周年を記念して平成29年度において制定した公益財団法人斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づき、入会の勧誘・促進と継続的周知等の事業運営を実施した。

◎斎藤茂吉記念館優待券の交付

斎藤茂吉記念館の公益的運営等を円滑に推進するため、関係・協力者・団体等を対象として継続的に交付している斎藤茂吉記念館優待券(無料入館)の有効期間満了(令和元年12月末期限)に伴う更新交付を、令和2年1月に行った。

◎斎藤茂吉の親族等に対する対応

＊上山市金瓶宝泉寺の斎藤茂吉墓域管理並びに整備等の協力を行った。(宝泉寺・金瓶学校保存会の活動に対する協力等)

＊斎藤茂吉の家族、知人等の親族からの斎藤茂吉および関連資料提供の申出に対する受理、内容確認・補修等処理後における館内展示実施に向けた対応を行った。

◎施設管理等の整備拡充事業

○管理規則第3条第1項の各号に基づく休館及び休館期間中の活用

平成30年4月1日から改正施行した管理規則に基づく休館を実施し、休館期間中を活用した諸業務を実施した。

＊休館日：毎週水曜日・国民の祝日に関する法律第3条第2項に規定する振替休日(前記規定の休館日が重なる場合はその翌日)・12月28日から翌年1月3日まで・7月第2週の7日間

＊7月の休館日「令和元年7月7日から同月13日まで」を利用した施設・設備の点検、展示ケース内の管理(設備・資料等の点検)、収蔵資料等保全のための収蔵庫内くん蒸(令和元年7月8日から同月11日まで)の実施

○斎藤茂吉記念館施設設備の管理

＊館内：エレベーター・多目的トイレ等設備機器の利用案内と管理(定期点検)の実施

＊建物内外バリアフリー箇所の案内と管理の実施

＊館内展示設備(集会室映像機器・照明装置)の改修の実施(平成31年4月18日)

＊リニューアル施工業者による建物・設備等の1年点検と補修工事の実施(令和元年5月23日)

＊館内監視カメラの更新・設置(令和元年9月26・27日)

＊受付・物販(頒布)処理システム用パソコン・プリンター等の更新・設置(令和2年1月8日)

○斎藤茂吉記念館周辺の整備

- * 斎藤茂吉記念館周知のための既存案内板表示面老朽化に伴う改修整備
 - ※一般県道十日町山形線沿線(金瓶山ノ上地内)、国道13号線沿線(上山市内金瓶・甲石・旧国道高松)地内の計4基
- * 斎藤茂吉記念館駐車場周辺の整備開発に伴う協力
 - ※上山市温泉健康施設建設計画に対する協力

◎公益事業の推進に資するための斎藤茂吉記念館内における頒布事業の実施

- * 斎藤茂吉記念館内展示資料等に関連するものを中心とした自主作製頒布：77種(有料)
- * 見学者に有益である資料について関連業者からの委託頒布：28種(有料)

10. 会議・役員・職員

◎理事会・評議員会の開催状況

○第27回理事会：令和元年6月12日(上山市中部地区公民館会議室)

- * 承認事項
 - 承認第22号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度事業報告、計算書類等について
- * 決議事項
 - 議第83号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和元年度収支予算補正(第1回)について
 - 議第84号：公益財団法人斎藤茂吉記念館第22回評議員会の招集決定について
 - 議第85号：公益財団法人斎藤茂吉記念館代表理事の選定について
- ※報告事項
 - (1)職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
 - (2)公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度資金運用状況報告について

○第22回評議員会：令和元年6月26日(上山市役所政策会議室)

- * 承認事項
 - 承認第51号：公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度計算書類等について
 - 承認第52号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和元年度収支予算補正(第1回)について
- * 決議事項
 - 議第43号：公益財団法人斎藤茂吉記念館評議員の選任について
- ※報告事項
 - (1)公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度事業報告について
 - (2)職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
 - (3)公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度資金運用状況報告について

○第28回理事会：令和元年10月9日(上山市中部地区公民館会議室)

- * 決議事項
 - 議第86号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和元年度収支予算補正(第2回)について
 - 議第87号：公益財団法人斎藤茂吉記念館第23回評議員会の招集決定について
- ※報告・説明事項
 - (1)職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況
 - (2)公益財団法人斎藤茂吉記念館資金運用状況報告について
 - (3)上山市温泉健康施設事業の今後の進め方等について

○第23回評議員会：令和元年10月29日(上山市役所政策会議室)

- * 承認事項
 - 承認第53号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和元年度収支予算補正(第2回)について
- * 決議事項
 - 議第44号：公益財団法人斎藤茂吉記念館定款の一部を改正する定款の制定について
- ※報告・説明事項
 - (1)職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況

- (2) 公益財団法人斎藤茂吉記念館資金運用状況報告について
- (3) 上山市温泉健康施設事業の今後の進め方等について

○第29回理事会：令和2年3月4日(上山市中部地区公民館会議室)

*承認事項

承認第23号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和2年度資金運用計画について

承認第24号：基本財産(公益目的事業を行うために不可欠な特定財産以外のもの)の除外について

*決議事項

議第88号：重要な使用人の選任について

議第89号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和元年度収支予算補正(第3回)について

議第90号：公益財団法人斎藤茂吉記念館給与規程の一部を改正する規程の制定について

議第91号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和2年度事業計画について

議第92号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和2年度収支予算について

議第93号：公益財団法人斎藤茂吉記念館第24回評議員会の招集決定について

※報告事項

(1)職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況

○第24回評議員会：令和2年3月25日(上山市役所政策会議室)

*承認事項

承認第54号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和元年度収支予算補正(第3回)について

承認第55号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和2年度資金運用計画について

承認第56号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和2年度事業計画について

承認第57号：公益財団法人斎藤茂吉記念館令和2年度収支予算について

*決議事項

議第45号：公益財団法人斎藤茂吉記念館給与規程の一部を改正する規程の制定について

議第46号：基本財産(公益目的事業を行うために不可欠な特定財産以外のもの)の除外について

議第47号：公益財団法人斎藤茂吉記念館定款の一部を改正する定款の制定について

※報告事項

(1)職務執行報告について 1. 事業執行状況 2. 入館者状況

◎役員の就任状況

○理事

代表理事	相 馬 健 一 (令和元年6月18日理事・代表理事辞任)
理事／代表理事	清 野 伸 昭 (令和元年6月18日代表理事就任)
理 事	大久保 義 彦 (令和元年12月6日死去)
理 事	木 村 福 治
理 事	晋 道 純 一
理 事	佐 藤 信 幸
業務執行理事	木 村 義 博

○監事

監 事	川 合 賢 助
監 事	井 上 真 一

○評議員

評 議 員	横 戸 長兵衛
評 議 員	高 橋 義 明 (令和元年6月26日辞任)
評 議 員	大 沢 芳 朋 (令和元年6月26日就任)
評 議 員	山 口 博 子
評 議 員	古 山 茂 満
評 議 員	大 瀧 保
評 議 員	佐 竹 瑞 夫
評 議 員	後 藤 恒 裕

◎職員構成の状況

館長(事業等業務総括)	秋 葉 四 郎
事務局長(兼業務執行理事/管理運営事務総括)	木 村 義 博
業務係 学芸員	後 藤 明日香(令和元年12月31日退職)
業務係 主事	五十嵐 善 隆
業務係 専門員(嘱託)	村 尾 二 朗
庶務係 専門員(嘱託)	遠 藤 星 子

11. 入館者状況

◎月別入館者状況

(単位:人)

		平成31年 4月	令和元年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月	合 計
個人	大人	445	507	473	281	543	480	430	449	156	159	206	177	4,306
	学生	9	17	10	16	25	13	4	15	5	6	13	10	143
	小人	7	25	5	7	27	9	6	2	3	2	4	6	103
	計	461	549	488	304	595	502	440	466	164	167	223	193	4,552
団体	大人	111	83	329	94	67	332	337	231	58		60		1,702
	学生													
	小人													
	計	111	83	329	94	67	332	337	231	58		60		1,702
減額・身障者・免除・招待	大人	180	267	250	160	319	192	253	228	58	58	120	107	2,192
	学生	7	3		3	14	3	5	7	3			3	48
	小人	5	11	2		13	3	25	5		1	1	3	69
	料金変更						1							1
計		192	281	252	163	346	199	283	240	61	59	121	113	2,310
合 計		764	913	1,069	561	1,008	1,033	1,060	937	283	226	404	306	8,564
1日平均		29	34	41	28	37	40	41	36	12	9	16	11	28
開館日数		26	27	26	20	27	26	26	26	23	24	25	27	303

◎前年度対比表

(単位:人)

	平成30年度	令和元年度	増 減	対 比
4月	498	764	266	153 %
5月	1,710	913	△797	53 %
6月	1,542	1,069	△473	69 %
7月	940	561	△379	60 %
8月	1,177	1,008	△169	86 %
9月	1,226	1,033	△193	84 %
10月	1,728	1,060	△668	61 %
11月	949	937	△12	99 %
12月	362	283	△79	78 %
1月	270	226	△44	84 %
2月	274	404	130	147 %
3月	409	306	△103	75 %
合 計	11,085	8,564	△2,521	77 %

○概要

* 入館者総数
※前年度対比で23%減

* 入館収入：4,388,594円

○休館日

* 毎週水曜日
* 7月7日～7月13日まで
* 12月28日～1月3日まで
※管理規則に基づく休館

12. 決算報告

◎貸借対照表（令和2年3月31日現在）

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,163,058	7,610,994	5,552,064
未収入金	61,262	638,215	△ 576,953
棚卸資産	3,031,063	2,372,572	658,491
流動資産合計	16,255,383	10,621,781	5,633,602
2. 固定資産			
(1)基本財産			
建物（基）	781,518,420	816,975,192	△ 35,456,772
土地（基）	218,785,300	218,785,300	0
収蔵品	249,315,515	240,897,515	8,418,000
基本財産有価証券	300,019,700	300,320,200	△ 300,500
基本財産定期預金	385,000,000	400,000,000	△15,000,000
基本財産合計	1,934,638,935	1,976,978,207	△ 42,339,272
(2)特定資産			
定期預金(特定費用準備資金)	0	2,622,040	△2,622,040
定期預金(退職給与引当金)	3,232,241	3,232,241	0
普通預金(友の会・事業募金)	0	3,665,086	△3,665,086
特定資産合計	3,232,241	9,519,367	△ 6,287,126
(3)その他固定資産			
建物（運）	172,526	301,747	△ 129,221
什器備品	1,724,381	1,831,871	△ 107,490
構築物	13,766,614	15,695,964	△ 1,929,350
機械装置	18,826,672	22,751,239	△ 3,924,567
収蔵品	10,064,534	9,657,534	407,000
土地（運）	59,879,650	59,879,650	0
電話加入権	738,510	738,510	0
運用財産定期預金	35,000,000	40,870,000	△5,870,000
その他固定資産合計	140,172,887	151,726,515	△11,553,628
固定資産合計	2,078,044,063	2,138,224,089	△ 60,180,026
資産合計	2,094,299,446	2,148,845,870	△ 54,546,424
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,346,171	1,576,089	△ 229,918
預り金	407,552	578,402	△ 170,850
賞与引当金	1,216,260	1,340,934	△ 124,674
流動負債合計	2,969,983	3,495,425	△ 525,442
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,232,241	3,232,241	0
固定負債合計	3,232,241	3,232,241	0
負債合計	6,202,224	6,727,666	△ 525,442
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間補助金	3,688,500	3,332,500	356,000
寄附金	535,000	131,000	404,000
募金	573,000	225,000	348,000
指定正味財産合計	4,796,500	3,688,500	1,108,000
(うち特定資産への充当額)	0	(3,665,086)	(3,665,086)
2. 一般正味財産	2,083,300,722	2,138,429,704	△ 55,128,982
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	(2,622,040)	(2,622,040)
正味財産合計	2,088,097,222	2,142,118,204	△ 54,020,982
負債及び正味財産合計	2,094,299,446	2,148,845,870	△ 54,546,424

※資料／ 1. 新規資料一覧 2. 新規図書一覧

1. 新規資料一覧（基本財産収蔵品）

作 者	資 料 内 容	材質・技法	形 状	員 数
○色紙・色紙大・懐紙				
斎藤茂吉	最上川のなぎさに居れば対岸の蟲の 聲きこゆかなしきまでに	紙本墨書	銀色紙(額装)	1
斎藤茂吉	高原に光のごとく鶯のむらがり鳴く はたのしかりけり	紙本墨書	小色紙	1
伊藤左千夫	仙娥滝雑詠 5首	紙本墨書	懐紙(軸装)	1
伊藤左千夫	3首 此のあめに…/朝つゆに…/君地とふと…	紙本墨書	懐紙(軸装)	1
中村憲吉	人のなかに鷗むれとび鷗のなかに網 引するこゑ漁士少女ども	絹本墨書	小色紙(軸装)	1
中村憲吉	裏山の樹にたつ霞いや日けに眼ぢか くおほくなりけるかも	紙本墨書	色紙(軸装)	1
土屋文明	支那体菜霜の下にて茂りつつ我が六 十の来らむとす	紙本墨書	小色紙	1
土屋文明	まだ生きて居るかもしれぬと聞きながら鱗石の谷を一日行き行く 今日の日の落葉の上のけんぼなし花の時より我は待ちにき	紙本墨書	色紙2枚(軸装)	1
土屋文明	昨日見て今日また来たる九十九里折 り畳む波かはることなく	紙本墨書	色紙(軸装)	1
土屋文明	この三朝あさなあさなをよそほひし 睡蓮の花今朝はひらかず	紙本墨書	色紙(額装)	1
鹿兒島壽藏	水の共鳴の歌 1首	紙本墨書	色紙(軸装)	1
小杉放庵	詩「石春秋」/木のうえに鳥ひとつ鳴き…	紙本墨書	懐紙(額装)	1
小川芋銭	俳句/霜清く…	紙本墨書	懐紙(軸装)	1
○全紙・半切・半切大				
斎藤茂吉	この庭の三尺にあまる月草のしげり やうやく寂びにけるかも	紙本墨書	半切(軸装)	1
斎藤茂吉	雲さむき天の涯にはつかなる萌黄空 ありそのなかの山	紙本墨書	半切(軸装)	1
斎藤茂吉	最上川の対岸もまた低くしてうねり は見えず直ぐに流るる	紙本墨書	半切(軸装)	1
平福百穂・中村憲吉 島木赤彦・斎藤茂吉	画賛「高原」/梅雨明けの雨あらく落ちて雲のもつかげの音は大きく なれり 憲吉/この森の深さに居りて見えにけりたまさかにする遠稲光 赤彦/夢科はかなしき山とおもひつつ松原なかに入りて来にけり 茂吉	紙本墨書・墨画淡彩	懐紙(軸装)	1
斎藤茂吉	ひむがしに茜さしたるわたつみを皇 みくにの心ともがも	紙本墨書	半切(軸装)	1
斎藤茂吉・細合秀毅	画賛「秋晴」/群山の青きを占めてこの あさけ一夜とどろきし雲はれにけり	絹本着色・墨書	半切(軸装)	1
斎藤茂吉・加藤洵綾	画賛「春水鯉魚」/春の日の光かがよふゆ たけきにをのこ兒のこゑ楽しくもあるか	絹本着色・墨書	半切(軸装)	1
斎藤茂吉	新婚賀歌/あめつちに清き娘ににてま くはひに汝の命はいやあらたしも	紙本墨書	半切(軸装)	1
中村憲吉	月のまへに白梅のはなを見てすわり むかしの人になりぬるごとし	紙本墨書	半切(軸装)	1
土屋文明	走り来る丸鋼の赤く焼けし残像がま たよみがへるごとし今宵も 他5首	紙本墨書	全紙(軸装)	1
土屋文明	ま日くれし光は高きより来り巖のう へに草をもとむる	紙本墨書	半切(軸装)	1
土屋文明	ほのぼのと朝あけゆきて水を見ぬ天 塩の川か海かとも思ふ	紙本墨書	半切(軸装)	1
土屋文明	君が庭のオリーブの実を食らふなり 用をへし今朝三人明りて	紙本墨書	半切(軸装)	1
土屋文明	おとろふる竹の下なる園あれて石か わきゆく五月のくもり	紙本墨書	半切(軸装)	1
土屋文明	静かなる此の夕ぐれに立つ月の光は 庭の雪をてらせり	紙本墨書	半切(軸装)	1
土屋文明	一人あはず一言いはず経めぐりぬ此 の道の隈心たらひに	紙本墨書	半切(軸装)	1

作 者	資 料 内 容	材質・技法	形 状	員 数
○扇面				
斎藤茂吉	岩かげに海ぐさふみて玉ひろふくれ なるの玉むらさき斑のたま	紙本墨書	扇面	1
結城哀草・新海竹蔵	画賛/盆の月さやかに照れど…	紙本墨書・墨画淡彩	扇面(軸装)	1
○短冊				
斎藤茂吉	晴れとほり春の来むかふ時にこそ白 くかがやけ松のうへの雪	紙本墨書	短冊	1
斎藤茂吉	一夜ふりし雨晴につつ椽の樹の若葉 もろなびく朝風ぞふく	紙本墨書	短冊(薄黄色)	1
斎藤茂吉	娑婆苦より彼岸と願ふ現身は山の中 にも居りにけむもの	紙本墨書	短冊(赤色)	1
伊藤左千夫	ふみかくに倦みており立つ槐蔭月ひ むかしの野を出る見ゆ	紙本墨書	大短冊(軸装)	1
伊藤左千夫	朝清め今せし庭に山茶花のいさゝか 散れる人のおもひや	紙本墨書	短冊(軸装)	1
中村憲吉	山ふかく日暮るる寺に世を思へばむ かしも今もあらずしづけし	紙本墨書	短冊(軸装)	1
古泉千樞	をさなごの手をとり歩む道のへにみ そさざい飛び日は暮れむとす	紙本墨書	短冊(軸装)	1
○絵図				
平福百穂	白菊	紙本墨画	扇面(軸装)	1
平福百穂	青山懸瀑	絹本著色	懷紙(軸装)	1
平福百穂	夏雲双舟	紙本淡彩	半切(軸装)	1
平福百穂	冬峰	紙本淡彩	色紙(軸装)	1
平福百穂	彩霞	紙本著色	半切(軸装)	1
平福百穂	懸瀑	紙本墨画	懷紙(軸装)	1
平福百穂	栗鼠	絹本淡彩	小色紙(軸装)	1
平福百穂	石榴金絲雀	紙本著色	半切(軸装)	1
平福百穂	寒雀	紙本墨画	懷紙(軸装)	1
平福百穂	芬蘭小禽	紙本淡彩	懷紙(軸装)	1
平福百穂	筑波峯	紙本淡彩	懷紙(軸装)	1
平福百穂	漁村	紙本墨画	懷紙(軸装)	1
平福百穂	山色新	紙本著色	額装	1
森田恒友	漁人問答	紙本墨画淡彩	懷紙(軸装)	1
小杉放庵	石上人	紙本墨画淡彩	半切(軸装)	1
小杉放庵	木蓮	紙本著色	懷紙(軸装)	1
小川芋銭	海音□限図	紙本墨画淡彩	半切(軸装)	1
加藤絢綾	聴禽書屋浅春	紙本著色	懷紙(軸装)	1
平福百穂	鴨	紙本著色	額装	1
細合秀穀	白躑躅	紙本着色	色紙	1
平福百穂	木蓮	紙本淡彩	短冊	1
平福百穂	游鯉	紙本墨画	半切(軸装)	1
○書				
斎藤茂吉・黒江太郎ほか	寄書き/昭和22年5月19日	紙本墨書	色紙	1
斎藤西洋	永壽(昭和25年)	墨書	全紙(軸装)	1
斎藤西洋	書き初め(昭和25年)	墨書	全紙(軸装)	1
○原稿				
斎藤茂吉	憲吉忌 2首	墨書	原稿用紙1枚	1
斎藤茂吉	残雁行 8首	墨書	原稿用紙2枚(軸装)	1
斎藤茂吉	大澤禪寺 5首	墨書	原稿用紙1枚(軸装)	1
伊藤左千夫	少閑録 4首	墨書	原稿用紙1枚(軸装)	1
黒江二郎	蓮の花 5首	墨書	原稿用紙1枚	1
川田順	定家かづら 8首	ペン・鉛筆	原稿用紙2枚	1
○書簡				
斎藤茂吉・中村憲吉ほか	北原白秋宛/大正4年7月30日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	黒江二郎宛/昭和20年11月25日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	黒江二郎宛/昭和21年1月4日	墨書	封書・原稿用紙2枚(額装)	1
斎藤茂吉	黒江二郎宛/昭和21年10月18日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	黒江二郎宛/昭和22年5月24日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	黒江二郎宛/昭和25年6月13日	墨書	葉書	1

作 者	資 料 内 容	材質・技法	形 状	員 数
斎藤茂吉	黒江二郎宛/昭和26年1月4日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	黒江太郎宛/昭和20年11月27日	墨書	封書・便箋1枚	1
斎藤茂吉・久保田俊彦ほか	石川隆道宛/大正14年5月31日	墨書	絵葉書	1
斎藤茂吉	斎藤淑子宛/昭和13年3月31日	墨書	封書・青山脳病院用箋2枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和13年7月26日	鉛筆(封筒 墨書)	封書・原稿用紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和15年2月26日	墨書	封書・青山脳病院用箋3枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和16年7月31日	ペン	封書・便箋2枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和18年5月31日(追伸6月2日)	墨書	封書・青山脳病院用箋2枚	1
斎藤茂吉	斎藤淑子宛/昭和18年7月21日	墨書、ペン	封書・便箋2枚	1
斎藤茂吉	斎藤淑子宛/(推定 昭和18年)7月26日	ペン	封書・便箋2枚	1
斎藤茂吉	斎藤淑子宛/(推定 昭和19年)8月21日	墨書	原稿用紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/(推定 昭和19年)8月27日	ペン	封書・原稿用紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和20年5月4日	墨書	封書・青山脳病院用箋3枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和20年6月7日	墨書	封書・巻紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和20年6月14日	墨書	封書・巻紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和20年6月20日	墨書	封書・白紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/(推定 昭和20年)7月19日	墨書	封書・巻紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/(推定 昭和20年7月)	墨書	封書・巻紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和20年7月31日	墨書	封書・白紙2枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/(推定 昭和20年)9月3日	墨書	封書・巻紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/(推定 昭和20年)9月5日	墨書	巻紙1枚	1
斎藤茂吉	(推定 松澤病院公舎宛/昭和20年9月)	墨書	巻紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/(推定 昭和20年)9月10日	墨書	巻紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和20年12月1日	墨書	封書・便箋1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和21年1月1日	墨書、ペン	封書・便箋3枚	1
斎藤茂吉	母上・斎藤西洋宛/(推定 昭和21年2月頃)	墨書	原稿用紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和21年3月6日	墨書	封書・原稿用紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋・淑子宛/昭和21年7月17日	墨書、ペン	封書・原稿用紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和21年9月3日	墨書	封書・原稿用紙2枚	1
斎藤茂吉	斎藤淑子宛/昭和22年3月3日	墨書	封書・原稿用紙2枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和23年8月31日	墨書	封書・原稿用紙1枚	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/(年不詳)4月8日	墨書	封筒	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/年月日不詳	墨書	封筒	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/大正13年6月24日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和5年11月3日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和14年7月27日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/(推定 昭和21年)4月28日	ペン	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋・淑子宛/昭和21年6月13日	ペン	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋・淑子宛/(推定 昭和21年)11月17日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋・淑子宛/昭和22年1月1日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤淑子宛/昭和22年5月30日	ペン	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋・淑子宛/昭和22年7月23日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤淑子宛/昭和22年9月5日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋・淑子宛/昭和22年9月30日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋・淑子宛/昭和22年10月20日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤淑子宛/昭和22年10月29日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和23年4月28日	ペン	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和23年8月23日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和23年9月3日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉・茂太・美智子	斎藤淑子宛/昭和24年6月17日	ペン	葉書	1
斎藤茂吉・宗吉	斎藤淑子宛/昭和24年9月1日	墨書(宗吉:ペン)	葉書	1
斎藤茂吉	斎藤西洋宛/昭和25年7月25日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉・宗吉	斎藤淑子宛/昭和25年8月5日	ペン	葉書	1
斎藤茂吉・岡麓ほか	斎藤西洋宛/昭和2年8月6日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	斎藤洋一宛/昭和20年5月20日	ペン	葉書	1
斎藤茂吉・輝子・昌子	斎藤洋一宛/昭和20年6月20日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/(推定 大正3年)8月3日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/(推定 大正3年9月1日)	墨書	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正4年8月14日	墨書	絵葉書	1

作 者	資 料 内 容	材質・技法	形 状	員 数
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正4年11月22日	墨書	絵葉書	1
斎藤茂吉・平福百穂	渡邊幸造宛/(推定 大正5年)10月22日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正5年10月30日	墨書	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正6年8月26日	墨書	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正6年10月22日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/(推定 大正7年)2月22日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正7年7月30日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/(推定 大正7年)10月15日	墨書	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正9年9月25日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉・斎藤輝子	渡邊幸造宛/大正10年9月6日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正10年9月15日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正10年11月11日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正11年9月15日	ペン	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正14年8月16日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/大正14年9月16日	墨書	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/昭和4年12月	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/昭和6年1月17日	墨書	絵葉書	1
斎藤茂吉	渡邊幸造宛/昭和7年3月8日	墨書	葉書	1
斎藤茂吉	高田浪吉宛/大正15年12月4日	墨書	葉書	1
伊藤左千夫	長塚節宛/明治34年9月22日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	長塚節宛/明治38年11月上旬(推定)	墨書	封書・原稿用紙3枚(軸装)	1
伊藤左千夫	蕨真(真一郎)宛/明治36年4月6日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	蕨真(真一郎)宛/明治36年11月10日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	蕨真(真一郎)宛/明治39年1月28日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	蕨真(真一郎)宛/明治40年1月10日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	蕨真(真一郎)宛/明治43年1月27日(消印1/28)	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	蕨真(真一郎)宛/明治44年4月10日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	蕨真(真一郎)宛/大正元年9月7日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	石原純宛/明治38年2月24日	墨書	封書・原稿用紙3枚(軸装)	1
伊藤左千夫	寺田憲宛/明治38年7月24日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	寺田憲宛/明治40年10月3日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	寺田憲宛/明治43年2月2日(消印2/4)	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	寺田憲宛/明治45年4月1日(消印4/2)	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	堀内卓宛/明治43年9月27日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	赤木格堂(亀一)宛/明治37年11月10日	墨書・淡彩	葉書(軸装)	1
伊藤左千夫	木村豊次郎宛/明治40年4月20日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	木村豊次郎宛/明治40年5月8日	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	蕨真重三郎宛/明治40年1月12日(消印1/13)	墨書	封書(卷子)	1
伊藤左千夫	胡桃澤勘内宛/年不詳10月18日	墨書	巻紙(軸装)	1
中村憲吉	石原純宛/大正6年7月12日	墨書	封書(卷子)	1
中村憲吉	岡田真・大村呉楼宛/大正9年9月5日	墨書	封書(卷子)	1
中村憲吉	岡田真宛/昭和5年8月23日	墨書	封書・巻紙	1
中村憲吉	アラギ発行所宛/昭和8年7月18日	ペン	封書・原稿用紙3枚	1
島本赤彦	寺田憲宛/年不詳6月11日(消印同日)	墨書	封書(卷子)	1
平福百穂	三田知空宛/明治39年9月7日(消印9/8)	ペン・淡彩	葉書/色紙貼込	1
○著書本				
斎藤茂吉	『柿本人麿』昭和9年11月10日(初版)岩波書店刊	印刷	単行本	1
斎藤茂吉	『柿本人麿 評釋篇 卷之上』昭和12年5月10日(初版)岩波書店刊	印刷	単行本	1
斎藤茂吉	『不斷経』昭和15年6月1日(改訂3版)書物展望社刊	印刷	単行本	1
斎藤茂吉	『砂石』昭和16年4月21日(初版)新聲閣刊	印刷	単行本	1
斎藤茂吉	『伊藤左千夫』昭和18年1月18日(2刷)中央公論社刊	印刷	単行本	1
斎藤茂吉	『源実朝』昭和18年11月10日(初版)岩波書店刊	印刷	単行本	1
斎藤茂吉	『正岡子規』昭和18年12月25日(初版)創元社刊	印刷	単行本	1
斎藤茂吉	『茂吉小文』昭和24年2月25日(初版)朝日新聞社刊	印刷	単行本	1
斎藤茂吉	『島本赤彦』昭和24年3月30日(初版)角川書店刊	印刷	単行本	1
○その他／旧蔵本・写真等				
斎藤茂吉外	勝子刀自 喜楽帖/斎藤茂吉署名ほか(西洋・洋一旧蔵)	紙本墨書	綴	1
斎藤西洋旧蔵	アルバム	白黒	プリント(アルバム)	1

2. 新規図書一覧

著者・編者	図 書 名	著者・編者	図 書 名
日向 輝子	歌集 朱花片	島田 暉	歌集 記憶の炎
桑島 久子	歌集 花菖蒲と宮森	宇野 一夫	歌集 こころみ
馬場 あき子	与謝野晶子論	小池 光	歌集 梨の花
久川 康子	歌集 桜回廊	藤岡 武雄	近代短歌を探る
豊田房太郎 他9名	合同歌集 青南Ⅰ	藤岡 武雄	近代短歌 新資料集
山本 有三	生命の冠 坂崎出羽守	『三宅奈緒子全歌集』刊行委員会	三宅奈緒子全歌集
今 謙悦	歌集 芹の一茎	京都歌人協会委員会	年刊歌集 第六十五集
光本 恵子	口語自由律短歌の人々	松下 正樹	歌集 秋津島逍遥
森 淑子	森淑子作品集	日本歌人クラブ	日本歌人クラブ創立70周年記念誌
土肥 義治	歌集 字問の香	小島 熱子	歌集 ポストの影
波濤ざおう 支部	波濤ざおう 平成30年	赤井 千代	歌集 草原の天女
浅野 清	三浦清宏文学への誘い	長田 泰公	歌集 ビルの残照
西 美代子	歌集 ハツユキカズラ	齋藤 千鶴子	歌集 富士みえる窓
宗形 光	歌集 スマトラトラ	熊谷 龍子	歌集 葉脈の森
雨宮 潔	うたの鳥散歩	林 和清	林和清歌集
雨宮 潔	歌集 サムシング・グッド	名取 あい子	歌集 記憶の空
三枝 昂之	歌集 遅速あり	久々 湊 盈子	歌集 麻裳よし
松村 由利子	歌集 光のアラベスク	中田 實	中田實歌集 奄美
恒成 美代子	恒成美代子歌集	池田 あつ子	歌集 鬱金桜
永島 道夫	歌集 ゆるりと行かな	居山 郁子	歌集 あかねさす
奥山 美規夫	歌文集 緑と運 阿吽	岡本 光代	歌集 風の口笛
吉田 葉子	歌集 銀の巢	守中 章子	歌集 Ange-Mensonge 天使-嘘
佐藤 ヨリ子	歌集 断章	小林 理央	歌集 20÷3
小原 文子	歌集 はなももの風	升田 隆雄	歌集 昼の銀河
伊藤 芳子 他9名	合同歌集 青南Ⅱ	大友 圓吉	歌集 冬天
金近 敦子	歌集 東から西に〈テディベアものがたりⅡ〉	田所清克・玉川裕子	ワンダーランドブrazil 5つのエリア 未知なる素顔と1つの魅力
山本 美保子	歌集 うつくしの江	吉田 信雄	歌集 望郷
内田 弘	現代の写実	猿田 彦太郎	歌集 鎮魂抄
雁部 貞夫	歌集 子規の旅行鞆	福島 泰樹	歌集 亡友
松山 紀子	歌集 わたしも森の末端である	木沢 文夫	歌集 昨日も今日も明日も
尾崎 左永子	自伝的短歌論	佐佐木 定綱	歌集 月を食う
松木 秀	歌集 色の濃い川	今村岱世・榎本慶子・指田昌江・高橋真佐子・松本美智子・吉田恭子	
近藤 けい子	歌集 再生	俳句で迎える『首良随行日記』一五六泊地 一壺六人で七年『おくのほそ道』のロマンを巡ってー	
山田 純華	歌集 雪ふれば雪 花咲けば花	日本歌人クラブ	現代万葉集
住谷 眞	歌集 遁世はベンツのやうに	雁部 貞夫	雁部貞夫自選歌集 わがヒマラヤーオアシス・氷河・山々
芦田 敏子	歌集 鳥筈	篠原 節子	歌集 雨のオカリナ
吉田 理恵	歌集 君が坂道駆けくれば	齋藤 芳生	歌集 花の渦
下村 道子	歌集 海山に聴く	桂 保子	年間歌集(第59集)
池田 和彦	歌集 しずかなる舟	人見 邦子	風の窓
知花 くらら	歌集 はじまりは、恋	佐久間 裕子	一路・純林 創刊千号記念
古谷 智子	歌集 デルタ・シティー	光本 恵子	2019年版・未来山脈選集
金澤 照子	歌集 風にまぎれて	村田 光江	記憶の風景
砂田 暁子	歌集 風と露	カン・ハンナ	歌集 まだまだです
三井 修	歌集 海泡石	小谷 稔	小谷稔歌集 大和くにはら
山形県歌人クラブ年刊歌集編集委員会	年刊歌集 第37集 2019年版	増田 和子	歌集 真珠のかんざし
天童短歌会	年刊歌集 第55集	大月 洋子	大月洋子歌集 ユトリロ通り
水谷 文子	歌集 どなた	高橋 みずほ	歌集 ひとつりの尾に立てる
道浦 母都子	続 道浦母都子歌集	室井 忠雄	歌集 起き上がり小法師
小畑 庸子	歌集 球体の声	荒井 弘子	歌集 合歓の花
池上 時夫	歌集 幻歌	桑山 俊彦	ダイヤモンドだより
沖 荒生	無言歌集	佐佐木 信綱	佐新書簡 新村出宛佐佐木信綱書簡
所 功	昭和天皇の大御歌	横山 岩男	横山岩男評論集 作歌初心
江國 梓	歌集 桜の庭に猫をあつめて	鈴木 絢子	歌集 会津ゆきんこ
酒折連歌賞実行委員会	言の葉連ねて歌あそび4	中里 富美雄	百壽讃歌 100歳記念歌集
川島 結佳子	歌集 感傷ストロブ	江原 登美子	歌集 風の子
鷹司 誓玉	歌集 春夏秋冬	小澤 京子	歌集 地球岬
歌林の会	馬場あき子 新百歌	伊藤 安治	歌集 時以後
水澤 隆子	歌集 鐘の音	川上 安代	歌集 水か音する
坂井 修一	歌集 古酒騒乱	菊池 陽	歌集 次は君だよ
大塚 雅子	歌集 爪上の土	山内 活良	歌集 赤方偏移
花山 多佳子	歌集 鳥影	中村 トミコ	歌集 風の橋
藤岡 武雄	歌集 人生の川	松本 実穂	歌集 黒い光 2015年パリ同時多発テロ事件・その後
大山 敏夫	冬雷 二〇一八	中川 佐和子	続 中川佐和子歌集
波汐 國芳	歌集 鳴砂の歌	一瀬 多恵子	一瀬多恵子歌集 山ぼふしの花・刻の過ぐるを
松村 正直	歌集 紫のひと	斎藤 諒一	斎藤諒一歌集 三月の風
関根 文範	歌集 底荷	海老原 輝男	海老原輝男歌集 月と歩く
清水 麻利子	片山廣子短歌研究 芥川龍之介との「うた」の道行	秋葉 四郎	茂吉からの手紙
熊谷 淑子	みちのく風語 熊谷淑子歌集		
島 晃子	歌集 天上の森		

2019(令和元)年度
斎藤茂吉記念館年報
— 通巻第35号 —
[2019/4~2020/3]

2020(令和2)年12月15日発行

編集
発行



公益財団法人
斎藤茂吉記念館

〒999-3101 山形県上山市北町字弁天1421
tel.023-672-7227[代]
fax.023-672-2626

印刷 株式会社 上山印刷
製本 山形県上山市矢来1-5-32
